

酪農家の経営向上を支援！

～乳用育成牛 26 頭を導入～

府内の酪農家 11 戸から乳用子牛 26 頭(ホルスタイン 24 頭、ジャージー 2 頭)を導入しました。

導入した子牛は、当場の広い放牧場を駆け回って足腰を鍛え、長期にわたって牛乳が生産できる丈夫な牛に育てます。適齢期になると、胚移植によって和牛(黒毛和種)の子を妊娠させ、約 2 年後に酪農家に戻して経営の安定と和牛生産の拡大に貢献します。



到着した子牛を牛舎へ誘導